

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	「身体拘束をしないケアの実践」に関しては職員全員が理解し実施しているが研修会参加や定期職員ミーティングでの拘束についての話し合いの結果等の記録をしていなかった。	身体拘束についての研修会への参加。委員会の設立と3か月に1回の委員会の開催。	・身体拘束に関する研修会の開催がある場合は積極的に職員の参加を実施する。 ・委員会を設立し定期職員会議にて身体拘束についての話し合いを行い記録に残す。	3ヶ月
2	16	「災害対策」について消火、通報、避難訓練は定期的実施しているが「地震、水害」についてのマニュアルはあるが訓練を実施していない。	すべての災害に適応できるように職員全員が利用者様を無事に避難してもらえる方法を身に付け実施できるようにする。	火災時の訓練だけでなくすべての災害についての訓練を定期的実施し、結果を消防署に提出し反省点を指摘してもらい改善しながらいざという時に備えていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。